

テーマ：

「同和地区の街づくり再考・ 釜ヶ崎の現状と課題」

講 師： す み だ い ち ろ う 住田 一郎 氏
(関西大学人権問題研究室委嘱研究員)

日 時：5月27日(水)13時30分～17時00分

場 所：関西学院・神戸三田キャンパス

13時30分～15時00分：Ⅱ号館 204号教室

15時15分～17時00分：Ⅲ号館 232号研究室

主 催：総合政策学部研究会

【※都市住宅論（担当：上野）の振替授業とします】

講師紹介

2007年まで30年、(財)西成労働福祉センター勤務。部落問題、人権問題、日雇い労働者、低所得高齢者の就労、生活援助の現場に関わってきた。関西大学卒。

現在、関大、立命館等で非常勤講師。関大人権問題研究室委嘱研究員。

『部落の過去・現在・そして』『人権の新しい地平』、『「部落民」とは何か』等共著書、「教育理論の継承と発展」「同和(解放)教育運動の統括試論」等論文、講演多数。

お問い合わせ先：関西学院大学総合政策学部（神戸三田キャンパス事務室）

三田市学園2丁目1番地 TEL. 079-565-7601



今、身近な問題から世界の扉を開く。